

ALSOK介護

## 131施設・2700名がオンラインで

▲ALSOK介護(さいたま市)は8月25日、「リモートいきいき盆踊り」を開催。4回目の開催となる同イベントでは、131施設、利用者と職員合わせて約2700名がオンライン上で繋がり、花笛音頭などを楽しんだ。利用者はレクリエーションの時間に花笛などの小道具を作り、持ち寄った。施設によつては、法被や浴衣を着て楽しむ人もいます」(医療連携部担当次長・佐藤博美氏)。同社では、日々のケアにおいて利用者に運動習慣を身に付けてもらうことを重視してきた。施設で専門の運動トレーナーが運動教室を実施するなどしてきました。コロナ禍で外出や面会ができるないことでによる利用者の健康リスクを防止するため、リモートで運動教室を開始。同時に、利用者に季節感を味わつてもうらうことも大切だとして、年間を通じてリモートでのイベントも拡充してきた。夏に行っているのがこの盆踊りだ。「リモートのイベントは、職員が会

法被でのみ入居者たち  
▲盆踊りで繋がり生む  
△盆踊りで繋がり生む  
△盆踊りで繋がり生む  
△盆踊りで繋がり生む



ぐるんとびー



## 音懐かしの曲、参加促す



今年は昨年に続き2回目となるこちらも盆踊り。昨年は地元の住民を中心約300名が参加

つしま医療福祉グループ(札幌市)の社会福祉法人日本介護事業団は8月26日、同法人が推進するCCRRCの「ココルクスべつ」(北海道江別市発祥の「ごくごく盆踊り」)を開催。地元の子どもたちも多くの人が訪れる

どもたちが浴衣を着て参加した。昭和の暮らしタイムスリップ」をコンセプトに、盆踊りは高齢者にじみある音懐かしい曲目とし、近隣住民が参加やすいよう工夫も凝らした。「子どもたちにも、昭和の世界觀を楽しんでもらえた」と事務局の高橋有紀氏。

今年は昨年に続き2回目となるこちらも盆踊り。昨年は地元の住民を中心約300名が参加

広々とした敷地を活かし、年間を通じてイベントを多数開催している。今年は初のビアガーデンも開催し、約1000名が来場した。9月30日には「キッチンカーフェス」も開催予定だ。

橋氏)

(高橋)



## 格闘家、パフォーマー、多数集結

地元出身の格闘家、森興一氏や沼良介氏も参加した「水でつぼう大会」は、大いに賑わいを見せた。会場内に設けたステージでは、元マッスルミュージカルのメンバーやダブルダッシュ世界チャンピオンなどが所属するチーム「P.A.D.M.A.」によ

るイベントの最後には、なじみの曲からアップテンポの曲まで、みなで盆踊りを楽しんだ。

菅原健介代表は「湘南大庭の子どもたちが元気になる街を作つていただきたい」と締めた。前例のない取り組みだったが、地域の人や各団体、企業のサポートあっての成功だと考へている。(ぐるんとびー・杉山向氏)

シフト表作成 実績管理 勤務形態一覧表出力  
介護専門のシフト管理サービス  
**CWS for Care** シーダブリュース フォーケア  
シフト管理の業務効率化に!  
99%  
電話 (平日 9:00 ~ 18:00)  
050-3138-5602  
お申し込み多数の場合は抽選となります。あらかじめご了承ください。  
CWS トライアル  
トライアル申し込みにはキャッシュコードが必要です | キャッシュコード NPKJ230901  
最大60日間お試しください!